

# 50周年記念式典開催

## 平成29年11月12日[日] 母校にて

これからまた新しい歴史のスタートですが、卒業生として未だ見ぬ未来の後輩たちに繋がっていき、鵬友会でありたいと心新たにしました。

昭和四十二年に長崎県立国際経済大学として創立した母校が半世紀を迎え、平成二十九年十一月に記念式典が大学関係者、来賓、卒業生、在校生等五百名を越す出席者を前に盛大かつ厳かに開催されました。県市をはじめ各方面から多くの温かいご祝辞をいただき、出席者はそれぞれ自分の過ごした時代を思い出していました。

鵬友会からも五十周年の節目において、宮地会長より会員の皆様からいただいた寄付金も含め、更なる発展を祈念し三百万円を母校に寄付致しました。東国原英夫氏、元宮崎県知事の講演ではユーモア溢れるトークで緊張続きの場が和み、続けて体育館で開催の祝賀会では、時を超えての出会いもあり、鵬友会がスローガンとして



昭和四十二年に長崎県立国際経済大学として創立した母校が半世紀を迎え、平成二十九年十一月に記念式典が大学関係者、来賓、卒業生、在校生等五百名を越す出席者を前に盛大かつ厳かに開催されました。



【東国原 英夫氏講演】

今後とも、同窓生の皆さんに負けない逞しい人材を育成できるよう努力したいと思いますので、一層のご指導・ご鞭撻を願います。

平成二十年には、県立長崎シーボルト大学と統合され、新たな長崎県立大学が開設されました。そして平成二十八年には経済学部を経営学部と地域創造学部の二学部の体制とし、今日に至っております。このように発展の途をたどってきたことは、とりもなおさず卒業生の皆さんの卒業後の実績があったればこそ、と言えます。佐世保はもろろん、九州一円、関東、関西で多くの方々活躍されておられることに対しては、心強い思いを抱くと共に深甚の敬意を払い、と思っています。

創立以来半世紀の間、学生数は二学年二〇〇人から現在の四五〇人に増加しました。組織としても、平成三年四月には流通学科が設置され、その二年後には大学院修士課程が開設されています。平成十七年には独立法人化され、この機に地域政策学科が開設され、経済学科、地域政策学科、流通・経営学科の体制が整備されたのであります。

昭和四十二年に長崎県立国際経済大学として創立され、時代に合わせ長崎県立大学と校名変更がありました。日本が終戦後の混乱から立ち上がり、経済成長期に入ろうとする時、その発展を担う人材育成を求められて設立された大学であったと言えます。

長崎県立大学佐世保校が昨年創立五十年を迎えましたこと、誠にありがとうございます。昭和三十二年に長崎県立国際経済大学として創立され、時代に合わせ長崎県立大学と校名変更がありました。日本が終戦後の混乱から立ち上がり、経済成長期に入ろうとする時、その発展を担う人材育成を求められて設立された大学であったと言えます。



長崎県立大学 学長 太田 博道

# Vol. 31

# おおとり

発行 長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会会報  
佐世保市川下町一三三(大学内)  
TEL: FAX: 〇九五六一四七五二四六  
フリーダイヤル: 〇二〇一四七九〇四四

## 何年たっても、仲間はずい仲間。

## 前田 敬一 元鵬友会会長を偲ぶ会

平成二十九年九月九日[土]  
レオプラザホテル佐世保にて

昨年五月二十九日、前田敬三元会長の急逝の一報が入った時には驚きを隠せませんでした。彼の鵬友会における功績は言葉では表せないほどの大きなものがあり、初代草野会長、二代目原岡会長の時代を鵬友会の黎明期と考えるのであれば、三代目前田会長は鵬友会を発展させ安定期へと導いた最大の功労者だと思います。

そして人望厚くその真摯な行動は今の鵬友会にしっかりと根付いています。偲ぶ会当日は、三十余名の参加者とともに奥様の麗子さま、ご長男の亮平さん・お孫さんを囲んで故人との思い出を語り合いました。

前田さん、長い間お疲れさまでした。そして本当にありがとうございました。安らかに眠りください。同期として、また発起人の一人としてこの偲ぶ会に関わられたことを感謝します。 福岡支部 浜辺千昭

## よさこい部紹介

開学50周年記念懇親会でも披露してもらいました。 私たちは、長崎県立大学よさこい部「長崎県立大学リズム戦隊メロディアス」です！よさこいと戦隊モノを組み合わせた、全国でも珍しい学生チームです！

地元佐世保市で、10月頃に開催される「YOSAKOIさせぼ祭り」を最終的な目標とし、水・木・土曜日の週3回3時間の練習を行っています。また、演舞の際に使用する楽曲や衣装、演舞の構成などは私達で考えて、毎年新曲を制作しています。

そのほかにも九州各地で様々なYOSAKOI祭りが開催されており、そちらにも積極的に参加させていただいています！ 私たちよさこい部は練習以外にも、地域の小学校に出向き挨拶運動をしたり、四ヶ町の清掃活動など様々な地域貢献を行っています！地元の方々のみならず、演舞を観てくださるすべての人々に愛されるチームになるよう部員一丸で頑張っています！ 前代表 松尾 翔太



前田氏活動の写真に囲まれて

奥様・ご長男・お孫さんの挨拶

出席者による献杯

3代会長時、開学40周年記念にマイクロバス寄贈

## 昨年参加の学生から嬉しい言葉が届きました。

自分の力を実感する 貴重な機会になりました。 経済学部 経済学科四年 松村 飛

このたびはお忙しい中、私たち三年生のために佐世保就職セミナーを開催していただき誠にありがとうございます。 佐世保就職セミナーに参加するにあたっては就職課の方々の指導の下、実際にエントリーシートを書いたり、集団面接・グループディスカッションの練習を行ったりと様々な準備を行ってきました。

最初のエントリーシートは悪い点が多くありダメなところばかりでしたが、就職課の方に自己PRの添削などをいただき、少しずつ改善していくことができました。集団面接やグループディスカッションの練習では、どういふことに気を付ければいいのかなどを教えていただき、準備をして臨むことができました。一回目の模擬面接では、自分ではしっかりできていたつもりでしたが、面接官の方からは落ち着きがないように見えるという注意をいただきました。 始まる前に早口にならないようにすると目標を立てていたのにできていなかったもので、付け焼き刃ではうまくいかないことを実感しました。

グループディスカッションでは、自分では役割を果たせていたかと思っていたのですが、できていないと注意をいただいたので、自分の役割を果たす難しさを実感することができました。

午後からの模擬面接やグループディスカッションでは午前を受けた注意を意識しながら臨みましたが、今度はそのことばかりに意識が行ってしまいそれ以外がおさまりになってしまいました。質問の意図の読み取りや表情・しぐさといった一つ一つのことを意識しながら会話をしていかなければいけないということを実感しました。また、面接の練習などをしっかりとしなければと感じることができました。

佐世保就職セミナーに参加し、今年は一日のみの開催となりましたが、自分の自己分析の足りなさや経験不足などを実感する貴重な機会になったと思います。これから就職活動が本番になるのでこの経験を活かして今後の就職活動を頑張っていきたいと思っています。

## セミナー応援者募集

本年七月十七日(土)開催の佐世保就職セミナー「応援者を募集」していただきます。後輩への良いアドバイスをお願いします。お問い合わせは、お申し込みは各支部長又は鵬友会事務局まで

業界研究や自己分析への 意識改革を養いました。 経済学部 流通 経営学科四年 河野 知奈

この度はお忙しい中、私たち三年生のために佐世保就職セミナーを開催していただきありがとうございます。面接官役で指導していただいたOB・OG、四年生の皆様には心から感謝いたします。

佐世保就職セミナーに参加する準備として、私たちはエントリーシートの作成や面接・ディスカッションの練習をしました。それまで私は就職に向けた活動に対して漠然としたイメージを持っていただけで行動に起こせませんでした。しかし、期限を定められて準備をしていくことで自分には業界研究や自己分析が足りないことを実感し、本格的に就職活動を始めようと思いました。

佐世保就職セミナーの当日を迎え、私たちは普段着慣れないスーツを着て目上の方々との時間を過ごしました。事前準備の時に面接やディスカッションとは雰囲気がからりと変わり、マネージャー身だしなみに気を配ることや意識改革になりました。学校の中での練習では初心者だといふ前提のもとにやさしく指導していただくのですが、OB・OGの方々は採用担当者と同じ目線で私たちを評価、ご指摘をいただました。おかげさまで褒めていただいたことは自信になり、ご指摘いただいたことは糧になりました。

また、面接やディスカッションの時間外も休憩時や昼食時などにも多くの時間を設けていただきました。OB・OGの方々は気さくに私たちに話しかけてくださり、多くの話を聞くことができました。私のほうから話しかけられるように視野を広げることやどんな方にも会話ができるコミュニケーション力をつけることも自分が必要だと感じることができました。

私たちは例年とは違い、一日のみの佐世保就職セミナーではありましたが、内容がとても濃く多くの得るものがありました。当日に向けて十月から準備し、本格的な指導を賜ったこと、しっかりと自己分析を済ませることができたこと、その後の就職活動では自分には何が足りないかを考えながら行うことができます。今回の貴重な経験を活かし就職活動を行っていきたくと思っています。



鵬友会会長  
宮地 学

長崎県立大学佐世保校同窓会(鵬友会)会員の皆様におかれましては益々ご清栄にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

鵬友会会報「おおとり」(V.01.31)発行に際しまして会員の皆様にご挨拶申し上げます。

さて、会員の皆様は、鵬友会という名称の成り立ちについて「存じでしょうか?長崎県立大学の学章が変更された後に卒業された会員の多くはおそらく存じないと思います。そこで、この機会に名称の由来について簡単にふれてみます。

鵬友会は「ほうゆうかい」と読みますが、会名に使われている鵬(おおとり)とは、中国の想像上の鳥で翼長が三千里あり、飛び九万里でできる大きな鳥をいうそうです。別名鳳凰ともいいます。この鵬は長崎県立大学の前身である長崎県立国際経済大学の学章に用いられ、それが同窓会名の由来となっています。(初代会長草野豹一郎さんに確認済みです。)

この学章は、昭和四十二年の長崎県立国際経済大学の開学にあたって当時の県知事佐藤勝也氏により考案されました。その意味するところは、「大志を抱き、理想に向かって前進する学生の姿を羽ばたく鵬に見立て地球を鵬が抱き込む形を表している。」とのこと。

この学章の見た目は、単純な構図であります。ながらも壮大な意図が表現されているのだと感心させられます。このグローバルな人材育成を念頭に置いた建学の精神は、いまの私たちの世界観に少なからず根付いているのではないのでしょうか。

その後、学章は変更されたものの、その意思は現在も強く引き継がれており、平成二十八年度の学部学科再編にみられるように、これまで以上にグローバル化に対応した学部学科の構成になっています。母校はこれからもダイナミックに変革していくことでしょう。

われわれ同窓会としても社会構造の変化に対応できる組織体制を築いていく必要があると考えています。同窓会発展のためには、多く会員の知恵と積極的な参加が欠かせません。今後とも皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



【右から3番目が筆者】

昭和45年度卒業(1回生) 合六 直吉

### 我が母校の創立時を振り返って

相浦川の土手を歩きながら右手側夕日が沈むのを見て、胴衣を背負い、今週の厳しかった練習も今日で終わった安堵の気持ちで下宿への道を急いだ。その五十年前のセピア色の思い出の中に夕日だけが今も赤く思い出される。それから、随分と永い道を歩き続けている様な気がする。

昨年、私は古希を迎えたが未だ現役で会社勤めをしている。昭和四十六年に長崎県立国際経済大学を卒業し四十八年間も働き続けている。今、勤務している共英製鋼株式会社は国内外で約三〇〇万

## 長崎県立国際経済大学～長崎県立大学 50年のあゆみ 寄稿文



長崎県立大学  
名誉教授  
岡崎 寛

### 長崎県立国際経済大創立時から 長崎県立大学で退職まで

創立五十周年記念の「おおとり」への原稿依頼があり、久しぶりに筆を取っています。

平成二十九年十月十二日(日)式典が関係者卒業生出席の元に挙行され、東国原氏の講演後、体育館で記念パーティーがあり、楽しい一日を過ごすことができました。

開学した昭和四十二年四月、長崎県立国際経済大学助手として採用され、平成二十四年三月に県立大学教授で退職、現在名誉教授です。

体力重視の体育実技を行い、今思うと過酷とも思われる授業であったと思っています。例を挙げると、サーキットトレーニング、体力作りを中心に三十分その後二、三種目に分かれ授業を行いました。実技テストでは、三塁ベースで三十〜五十球の連続ノックを実施し、倒れ込む学生が多かったと記憶しております。

冬は持久走(総合グラウンド2.3km×2周)を四回〜五回実施。当時は、学生諸君に体力をつけてやりたい心であり、同窓会では良く走らされたノック、サーキットが厳しかったという話を聞きます。その中でそれを経験したから今の自分があり、体力も維持できていると言われたら「ホッ」とすると同時に、情熱が教育であり、それが伝わったことを嬉しく思っています。

その後、平成になり、体力作りはしたものの、強度は落ち、楽しい授業をしたと思っっています。単位も減り、今や選択という事です。五年目から保健理論も担当し日本食(穀菜食)の重要性と運動の重要性を講義、現代社会へも通じていると確信しております。

在職十年目までは、学生運動が盛んな時代で、昭和四十三年のエンタープライズ寄港反対で全学連が大学に来るとのこと。全教職員が学内に泊まり込ん

の創設にかかわり、厳しい練習に明け暮れた四年間の汗と涙の物語が始まった。何度も脱落しそうになったが、不思議と節目節目で先生、師範、仲間達の出会いで最後までクラブ活動を全うする事が出来た。

兎に角、良く走らされたし、一日の厳しい練習を終える事が何よりも嬉しかった。相浦教会の坂での繰返されるダッシュ、鹿子前での突き蹴り、組み手の練習と思えば良かったものだと感心する。

梅雨に濡れて気持ち悪い胴衣も練習で汗をかければ何にも感じなくなる。その積み重ねで長崎県大会、西九州大学大会、全九州大学大会や第二回の全日本大会の出場の名誉にも恵まれた。又初代の主将として名を残す事ができ、これが、その後の私の人生の支えになっている。

その上、今でも当時の広井先生、仲田先生、岡崎先生方とお付き合ひさせて頂いている。非常に有り難い事だと思っし、現在もその様に先生方と学生の距離が近いかどうか知らないが、当時は濃密な時間を共にして頂いた。青春時代の人間形成に大きな影響を頂いたと思っ

現在、当社への入社希望の学生の面接に立ち会う事が多くなった。本社が大阪に有る為に入社希望の学生は関西系の大学生が多数で、我が母校の学生の応募者がいないのは残念だ。是非、入社のエントリーをお願いしたいものだ。只、今の学生は線が細く打たれ弱いとの評価が多いのも事実で、他の企業も同じ様な問題を抱えている。

母校の若き学生の皆様に望むのは青春時代の四年間の貴重な経験は二度と戻らないし、その後の人生

に大きく影響するので有意義に過ごして欲しい。どうか、クラブ活動も良いし、勉学に励むのも良い。あらゆる機会を捉えて何事にもチャレンジして大事な学生生活を謳歌して下さい。

最後になりましたが、昨年、長崎県立大学の開学五十周年が盛大に開催されましたが、今後も益々の母校の繁栄と鵬友会が益々盛り上がる事を祈念いたしますと共に、関係者各位のご多幸をお祈り申し上げます。

### 創立五十周年に よせて

卒業してからの  
繋がりに感謝

平成三年度卒業  
辻 一臣

創立五十周年、おめでとうございます。間もなく平成の元号が変わろうとしている中、私が入学した頃は、昭和でも最後にあたる年で、また、

大学名も「長崎県立国際経済大学」と当時「国経大」と略称で呼ばれていた時期であったと記憶しています。それから四年後、大学名が長崎県立大学(平成三年四月に改称)と変わって、その時の最初の卒業生ということ、ある意味節目の時期に在学していたわが身を振り返りつつ、このたびの記念すべき時期を

迎えられたことに大変感慨深く感じているところです。

さて、普通、卒業すれば疎遠になりがちな母校とのつながりになるかと思いますが、卒業してからこの方地元(市役所)に就職した関係もありませんでした。母校を意識しなかった年はなかったと思っっています。

実は、市役所内で卒業生有志によるOB・OG会をつくっていて、その名も「市鵬会」と言いますが、先輩からの勧めがあり入庁した年に入会しました。この会は、昭和五十四年(1979年)に当時の先輩の発案により、仕事の垣根と世代を越えて交流と親睦を深めることを目的につくられ、まさに職場を通じていた同窓会的な位置づけでもって、以来約四十年間、交流を深めてまいりました。

現在、私は、この会の幹事を務めており、約六十名の会員数ですが、(入会は任意なので実際には百名以上の卒業生が在職)、年二回程度、和気藹々と親睦の輪を深めるための催しのお手伝いをさせていただいているところです。

これまでを振り返り、この会を通じて諸先輩方と、また後輩と良好な関係でつながりを持つことができたことに大変感謝しつつ、改めて卒業生で良かったなと思っ次第です。また、仕事上でも、これまで先生方とお付き合ひする機会もあり、大変お世話になっているところでもございます。

最後になりますが、今後も様々な場面で母校とのかかわりがあるかと思いますが、今回、創立五十周年を機に、母校が今後ますます発展されることをご祈念申し上げます。

# 写真で見る母校の歴史



長崎県立大学創立40周年記念式典



## 全国各支部からの活動状況をお知らせします。

### 大分支部

●支部長 青野 浩志 (53年度卒)  
 ☎097・544・8016  
 (自宅) 大分県大分市豊鶴8組1

**初参加者も交えて大盛り上がり  
「大分支部総会」と  
現学生の意気込みに満ち溢れた  
「就職セミナー」を開催!!**

昨年十二月二日、二十九年度大分支部総会を宮地会長はじめ宮崎・熊本福岡の各支部長さんにも遠路ご参加をいただき、総勢三十五名で開催しました。特に六名の初参加者がいたこともあり、重鎮の先輩諸氏は嬉しさの余りか、例年になく脱線モードの大サービスタ状態でした。当然のこと、二次会でも老若入り乱れての交流が深夜まで続いたことは言うに及ばません。皆さん大変お疲れ様でした。

また、今年二月十七日に開催した「第二十一回大分支部就職セミナー」には、三年生二十二名、OB二十名が参加しました。

一般的には売り手市場と言われますが、大分県内で志望する業種・企業となると依然として厳しい状況です。県内企業の就職情報はもとより、OBからの愛情に満ちた助言、そして懇談会では学生を囲んでの決起集会と化していました。その頃には、学生の顔



▲支部総会



◀就職セミナー

つきも変わり、何としても就職戦線に勝ち抜く!という意気込みが感じられるようになってきました。是非とも地元大分に就職してもらい、当支部活動で再会できることを楽しみにしています。

併せて、こうした支部活動の見える化の環として鵬友会大分支部LINEグループ(現登録33名)で情報発信していますので、どしどし参加してもらえば幸いです。

大分にお住いのあなた!鵬友会大分支部に顔を出してみませんか? 「ありのまま」で集える、そんな仲間たちが待っていますよ! (^^)!

### 佐賀支部

●支部長 吉浦 啓介 (51年度卒)  
 ☎0952・622・2109  
 (自宅) 佐賀県佐賀市大野町山田471番地

**本年は佐賀支部総会の年  
多くのご参加を!**

昨年十月に、佐賀支部主催の「第十回太田学長杯ゴルフ大会@佐賀」を開催しました。

学長杯は毎年春と秋の二回開催されており、春は本部(佐世保)で、秋は九州各支部の持ち回りで実施されており、昨秋は佐賀が当番でした。

当日は太田学長をはじめ、本部並びに各支部から総勢二十名の参加をいただき佐賀平野を見降ろせる(そんな余裕がある人はいないみたいだ)たが、コースで、真剣かつ和気藹々の楽しい二日を過ごすことができました。

加えて天気にも恵まれ、太田学長のパーディーをはじめ、好プレー・珍プレーが量産されました。結果は長崎支部の古川さんが、本部の千北さんの四連覇を阻止し、見事に優勝をされました。特筆したいのは参加者が高齢化する中、大学職員の方やシニアボルト校勤務の石井さんが参加してくることで、参加者に若いパワーを与えてくれ、更に、今後の参加も約束してくれたいことを大変うれしく思っています。

今年月、長崎支部総会にご案内いただき、在学中一緒に活動はしていませんが、サッカー部の六年先輩に久しぶりにお会いすることができ、また必修科目の保健体育で「不可」をいただいた岡崎先生も出席されており、在学時の思い出をなつかしく語り合うことができ、楽しい時間を過ごすことができました。



【第10回太田学長杯ゴルフ大会@佐賀】

できました。

今年は、隔年で開催している佐賀支部総会を十月に開催する予定にしていますので、気楽に参加いただくとお願いいたします。特に、初めての人、若い人の参加を歓迎します。

### 東海支部

●支部長 神藤 和彦 (53年度卒)  
 ☎0562・64・0847  
 (自宅) 愛知県豊橋市牛久町薬師町4-14

**第十二回  
東海支部総会を開催**

平成三十年二月二十四日(土)午後五時から名古屋栄の国際ホテルにおいて、第十二回東海支部総会・懇親会を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、初参加者三名を含む十三名の方に出席頂きました。今回は支部発足時メンバーの先輩方の欠席が増えるなか、卒業年度



【支部総会】

**お願い!!**

事務局では日々名簿の更新を行っていますが、多くの会員の手元に届くよう努力しています。

卒業生の皆さん、鵬友会からの出欠ハガキ等は必ず返信して下さい。

ちよとした心掛けが同窓会を応援しているのです。

長崎県立大学 学歌

天翔る者  
 作詞 市川森 / 作曲 大島三チル

夢を追う者よ、真理の海の青  
 果てしなき 船路に挑む  
 勇氣は、誰か(か)が為か  
 嵐吹く夜も、逆巻く波の背も  
 越え行きて 進むわれらの  
 命の輝きよ

限りある 人の世の  
 希望の 港求め  
 純白の 帆を上げて  
 新たな 旅の始まりに

天翔(あまかけ)る者よ、理想の空の青  
 美しく、流れる雲の  
 行く果ては、何処(いず)か  
 愛を知る道も、心の学舎(まなびや)も  
 若き日の、涙は秘めて  
 明日(あした)の風になろう

手に手とり、信じ合い  
 平和の鐘を鳴らす  
 高らかに、誇らしく  
 歌おう、旅の始まりに

いつまでも、どこまでも  
 永遠(とこよ)ない心の誓い立て  
 共に行く、あの丘へ  
 長崎県立大学

# 宮崎支部

●支部長 砂原 俊秀 (49年度卒)  
☎0985・566・7318  
(自宅)  
宮崎県宮崎市希聖1-2-11

## 基本方針は「継続」と「拡大」

平成二十三年一月に立ち上げました鵬友会宮崎支部は今年で八年目を迎えました。  
これまで鵬友会の活動を支えてこられた諸先輩方のこれまでのご努力、功績と宮崎支部の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。  
宮崎支部の平成三十年度の活動予定としては、太田学長杯ゴルフ大会、宮崎支部総会となっております。太田学長杯ゴルフ大会については、五月十二日にダンロップゴルフトーナメント会場でお馴染みのフニックスカントリークラブにて開催いたします。  
宮崎支部総会については、今年度は九月ごろの開催を検討しています。年代を越えた会員相互の交流を図り、宮崎支部の「継続」と「拡大」に努めていきたいと思っております。  
宮崎支部の皆様、更に多くの卒業生にお集まりいただき、同窓会活動を盛り上げていきたいと思っておりますので、総会の際にはお気軽にお集まりください。皆様方のご参加をお待ちいたしております。  
今後とも宮崎支部をよろしくお願ひします。



# 長崎支部

●支部長 川久保 芳洋 (90年度卒)  
☎095・8388・9139  
(自宅)  
長崎県高崎市1-1-34

## 平成二十九年 鵬友会長崎支部活動報告

平成二十九年年度の長崎支部活動として、まず、七月十五日にレオプラザホテル佐世保で開催された鵬友会役員総会に長崎支部長が出席いたしました。  
十一月十日には佐世保就職セミナーがあり、長崎支部から五名が参加し、学生への面接指導等の就職支援を行いました。現役学生と直に話ができる貴重な機会となりました。  
また、翌十一日に盛大に開催された創立五十周年記念式典に、長崎支部から十八名が出席しました。すっかり様変わりしたキャンパスに懐かしい思い出も重なって、感慨深いものがありました。  
明けて、平成三十年一月二十七日に、恒例の総会・新年会を、長崎市のホテルセントヒル長崎で開催しました。今年度は、毎年ご参加いただいている名譽教授岡崎先生、元事務局局長濱田さん、本部の藤木副会長さんとともに、宮地会長さんにもおいでいただき、総勢三十七名のにぎやかな会となりました。  
参加者の中には、昭和四十五年度卒の一回生七名、平成二十八年度卒の最新回生二名、それに福岡支部と佐賀支部からもおいでいただき、県立大学五十年の歴史を感じることできる有意義な会となりました。  
平成三十年度も同様の活動を予定していますが、会員の皆様にご参加を



【支部総会】

会に加入してよかった」と思っていた。ける支部活動ができればと思っております。ご意見やご提案などをお待ちしています。

# 福岡支部

●支部長 荒木 崇 (H8年度卒)  
☎900・7835・8401  
(自宅)  
福岡県福岡市博多区上段町2-6-601

## 二ヶ月毎の親睦会を通じ各支部との連携を

お疲れ様です。福岡支部長の平成八年度卒業荒木です。  
今年度は五十周年記念式典が開催され記念すべき年となりました。事前準備など関係者の皆様、お疲れ様でした。  
さて福岡支部では今年度も一カ月に一度、懇親会を開催して会員の交流を図っています。Facebookなどで多く



【懇親会】

の鵬友会会員と友達になり、もうすぐ三〇〇名となります。  
こちらで福岡支部の近況や懇親会のご案内を行い、まだ参加されたことのない会員や福岡支部以外の方にも多くご出席をいただいて非常に盛り上がりました。この場をお借りして参加の御礼を申し上げます。  
併せて各支部様総会にも積極的に参加して各支部様と親睦を深めることができてきました。各支部の皆様、ご招待いただきありがとうございます。  
もう毎年恒例となっております荒木による鵬友会ツーリングクラブについてですが愛車の車検は通しました。しかし、私の長期出張で実現にはいたっておりません。これもひとえに私の不徳のいたすところでありました。出張から戻り次第、精力的に計画いたしますので、何卒長い目と暖かい目でお見守りいただけるとう幸いです。  
最後にジャイアント馬場ではございますが「基本である、二、三をきちんとして練習しない、いきなり四とか五をやるな」をモットーに基本を大事にした支部運営を心がけて参ります。では、会員皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

**メールでの情報を希望の会員はアドレスをお教えてください。**

年々会員数が増加するなかで、総会や各支部活動の案内の連絡を、従来の郵便に頼っていたのでは、同窓会活動経費を圧迫してしまいます。そこで、平成15年7月の役員総会において、今後は積極的に電子メールを使った情報連絡に取り組むことを決議いたしました。つきましては、会員の皆様はメールアドレスを管理者にお教えください。なお、会員の皆様からいただいたメールアドレスは、プライバシー保護の観点から、厳重に管理し、他へは一切漏らしませんので、ご安心ください。また、登録メールアドレスの確認も含めて、この会報の届く直前に「会報発送メール」を送信しました。メールアドレスを以前に登録いただいている方で、未着の方は誤ったメールアドレスが登録されている可能性がありますので、再度お知らせください。

メールアドレスの管理者氏名／小室 宏／関東支部長・アドレス／komuro@ho-yu.com(ここにメールを送って下さい)

**本部・支部の情報** ●メールによる情報連絡の流れ

同窓会事務局又は各支部 → メール → 電子メールアドレス管理者 → メール → 鵬友会会員

# 熊本支部

●支部長 早田 昌博 (H4年度卒)  
☎0968・288・5879  
(自宅)  
熊本県熊本市西水町高野1-4-57-1

## 若い会員の力が必要ですがぜひ一度参加ください

「そだねー」皆さんの言葉まだ覚えてますか？今年度は平昌オリンピックが開催され日本選手も過去最大のメダル獲得数で盛り上がりつつあります。  
会報が出る時期にはこの盛り上がりはどうなっているのか気になります。原稿を書いていきます。  
前置きはこれぐらいにして、熊本支部は今年で十年目に入り私で五代目の支部長になります。  
簡単に自己紹介をしますと、平成五年三月卒業、準硬式野球部に所属、四年時には主将をしていました。昨年六月から熊本支部支部長になり諸先輩方に協力してもらいながら活動しています。  
熊本支部の主な活動は毎年六月に総会、十一月に忘年会を開催しています。おかげ様で毎回多くの参加者で賑わっており平成卒の若い方にも参加いただいております。  
支部長としても、他の支部の総会等に参加させていただいてますが、毎回気になる事をここで書かせていただくと、どの支部も平成卒の若い方の参加者が少ないです。素晴らしい先輩方がここまで大きくしてきた鵬友会を今後も続けていくには若い方の力が必要になります。

会報を読まれている皆さんの中で支部の総会等に参加した事がない方が



【支部総会】

がいらつしゃれば、是非一度参加してみませんか？意外と楽しいものですよ。



【忘年会】

**転居の際は必ず新住所を事務局へお知らせ下さい**  
郵便局の転送サービスで会報を受け取られた場合は、宛先不明では戻ってこないため、住所を変更されたことがわかりません。そのため転送期間終了後は、あらゆる情報をお届けすることが出来ませんので、転送サービスで届いた方は、事務局に必ずお知らせ下さい。

# 鹿児島支部

●支部長 濱田 一穂 (49年度卒)  
☎080・2697・9077  
(自宅)  
鹿児島県鹿児島市星徳寺台3丁目4-12

## 来年設立十年を迎え世代・地域を超えた場に

鵬友会の皆さんこんにちは。今年度は冬季オリンピック、パラリンピックでの日本人選手の活躍に胸を躍らせながら観戦された方が多かったのではないのでしょうか？  
政界の方が少しばかりドタバタ騒ぎをしているようですが、どうなりますやら気になるようです。また経済情勢の方も米国の動きが世界経済に及ぼす影響を考えると、楽観できない状況です。  
と言いましても、就職戦線の方は学生に有効に動いているようです。学生の皆さんにはこの状況が続いてくれることを期待しながら、二層の応援をしていきたいと思っております。  
さて、わが鹿児島支部は来年平成三十二年は、設立準備期間を含めいよいよ十年を迎えます。  
この間、鵬友会本部、各県支部、大学関係者の方々をはじめ多くの卒業生の方々のご理解とご協力を頂きながら、和気藹々とした支部運営ができました事に、改めて役員一同感謝申し上げます。

皆様が堂に会する支部総会懇親会が設立当初は毎年開催していましたが、現在は隔年での開催にしております。毎回の参加者は三十名から五十名です。鹿児島県出身の在校生、卒業生は、一〇〇名近くに近づいて一人でも多くの方が参加していた

# 中国支部

●支部長 栗根 秀則 (59年度卒)  
☎084・9666・3369  
(自宅)  
広島県福山市神辺町道上7-7サンパレス106

## 『中国支部設立二十七年目』今年こそはやらんばいかん！

中国支部設立(平成三年十一月)から二十七年目に突入しました。  
前年度の活動は、昨年十一月の就職セミナー(二名を派遣、今年二月の福山区区会(六名参加)、三月の広島地区区会(四名参加)の開催となりました。  
加えて、昨年九月には、前田元鵬友会会長を偲ぶために久川顧問と寄せさせていただきました。  
思い起こせば中国支部の設立総会



【支部総会】

には前田会長さんのご参加をいただき華々しく「鶴の浦」で開催しました。福山駅から新幹線で前田会長がお帰りになられる際に、当大学をそれ中国地方で同窓会が開催されることなど想像もしていなかった私は、感激で涙が止まらず手を振ってお見送りしたことを今も鮮明に覚えております。  
前田元会長さん、本当にありがとうございました。合掌。  
この設立当初の意気込みをもう一度思い起こして、「やらんばいかん！」魂を取り組んでいこうと考えております。  
中国支部の現状の活動拠点は、福山市、広島市、岡山市で、地区会が開催可能な状況です。当支部の課題は、長期に亘る経年劣化で年々参加が少なくなっていることでもあります。  
本年度は、中国支部総会を八年ぶりに開催したいとも考えておりますので是非とも積極的な参加方、まずはご報をお願いするものです。

# 佐世保支部

●支部長 山口 智久 (50年度卒)  
☎0956・228・7138  
(自宅)  
長崎県佐世保市赤崎町1461・2

## 本部、大学と連携しながら ―支部交流会を 八月に開催予定―

平成二十九年年度の活動状況ですが、  
①八月の支部総会において、川田佐世保市副市長(本学OB)による講演会を開催し、懇親会では、他の支部の活動に刺激を受けながら、会員の交流を図りました。  
②十一月には佐世保校創立五十周年を祝うとともに、就職セミナーでは後輩のために模擬面接にあたりました。また、キャリアガイダンスとして、公務分野に講師を派遣しました。  
③二月には会員交流会兼新年会を開催し十名が参加し、無事を確認するとともに一年の抱負を語り合いました。

支部設立から五年が経過し、活動としては定着してきた感がありますが、他の支部の活動を参考としながらも、独自色が出せないかとの思いから、総会に際して講演会を企画したところです。今後でもできる限り多くの会員の皆様が活動に参加できるように趣向を凝らせばと思っています。

大学は平成二十八年年度に学部・学科が再編されましたが、平成三十年からは三次には地場企業公共機関を中心にインターシップや実習が盛り込まれる予定です。  
また、本年三月にはキャンパス整備の概要が示されるなど、いよいよ建替え計画が具体化してきました。今後、

私たちOBが支援できる場面が増えてくるものと思われれます。  
会員相互の親睦はもとより、こうした状況変化を踏まえながら、地元支部として本部とともに活動を進めることにより、地域の活性化にも寄与できればと考えています。  
最後に、本年は支部交流会を八月に開催する予定としておりますので、他の支部の方も含め、多くの方々のご参加をお待ちしております。



【支部総会】



【川田副市長講演】

# 関東支部

●支部長 小室 宏 (52年度卒)  
☎080・70055・6214  
(自宅)  
埼玉県熊谷市美杉1-20・15

## 恩師の情報を お教えください！

私は、同窓会関東支部長を二年間の離任期間を挟んで、二十二年間させていただいております。  
その経験から、同窓会の集まりにご出席いただく主な理由は、「①友人に会うため」「②恩師に会うため」「③後輩や在校生の力になるため」だと考えています。以前の同窓会報で「①友人に会うため」と「③後輩や在校生の力になるため」については書きましましたので、今年は「②恩師に会うため」について書きます。

どちらの支部でも「支部総会&懇親会」を定期的に開催しておりますが、関東支部では、二年前から、それを発展して「東京のつどい」として開催しています。

正式名称は「長崎県立大学・東京のつどい」です。つまり長崎県立大学に縁のある方が東京で集まる、ということですので、二番の目玉は「恩師をご招待する」です。

一昨年はアジア経済論の平川均(ひらかわひとし)先生だけでしたが、昨年は法学の廣井大三(ひろいだいぞう)先生にもお越しいただきました。お一方の長崎県立大学での在籍を記します。  
廣井大三先生 一九六七(昭和42)年から一九八二(昭和57)年まで  
平川 均先生 一九八〇(昭和55)年から一九八九(平成元)年まで



2017年度「東京のつどい」

今年もお越しくくださる予定です。  
●日時 七月八日(日曜) 午後二時～五時  
●会場 門仲バルCoCoRoCo(マリンビル)  
地下鉄東西線門前仲町駅徒歩一分  
(今までお知らせしたものと期日が変更になっていますので、ご注意ください)

廣井先生と平川先生にお会いしたい方は、ぜひお越しくください。  
なお、遠方で出席が無理な方は、先生にご伝言をお寄せください。「言付け」をされたい方は、支部長の私にお届けください。  
私の連絡先 komuro@ho-yu.com

この同窓会報を読まれた皆さんにお願いがございます。  
年賀状の遣り取りなどで恩師のご住所を把握されていて、その恩師が、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨、長野の都八県にお住まいでしたら、ご住所をぜひ支部長の私にお教えください。  
もちろん個人情報になりますので、まずはその恩師の了解を取り付けた

## 鵬友会ホームページを見えていますか？

現在、鵬友会のホームページは随時リニューアルし、最新情報が盛り沢山。デザインも、以前とは一味違ったホームページになっています。大学の近況、鵬友会の活動状況、会員の声など情報が一目で……。

- 【鵬友会ホームページ】 <http://ho-yu-kai.la.coocon.jp>
- 【鵬友会メールアドレス】 [ho-yu-@nifty.com](mailto:ho-yu-@nifty.com)
- 【管理者メールアドレス】 [komuro@ho-yu.com](mailto:komuro@ho-yu.com) (小室 宏／関東支部)

# 関西支部

●支部長 星 憲夫 (47年度卒)  
☎072・2605・5750  
(自宅)  
大阪府高石市天代甲1-27・7

## また参加したいと 感じてもらう支部活動を

関西支部は、二〇一八年三月二十四日(土)に支部総会を執り行った。鵬友会本部から宮地会長と藤木副会長、関西佐世保会から田中会長、友添理事四名の御来賓を迎え、総勢二十三名の参加となった。

今までは鵬友会の礎を築いてきた国際経済大学世代の参加が中心であったが、今回は長崎県立大学世代の参加者が半数となり、様々な世代との交流や意見交換が活発に行われ、近年の総会では一番の盛況であり、非常に有意義な総会であった。

初参加の方々が半数であったが、また参加したいと感じてもらえる支部活動を継続し、長崎県立大学を卒業して良かったと思える同窓会活動を展開したい。

今回も関西支部を率いてこられた故・金子順興先輩の名が何度もあげられたが、これからは金子先輩の築いた礎を積み重ねて行かねばならない。参加者全員が自己紹介を兼ねスピーチを行ったが、全員しっかりした思いを述べており、今後の活躍が期待できるものであった。

会場の眼下を流れる旧淀川(大川)の桜も満開を迎えようとしており、我々関西支部の新しい門出にふさわしい支部総会であったと思う。  
今後とも関西支部への御支援の

程宜しくお願い申し上げます。

\*関西佐世保会は関東支部 小室支部長の御紹介により、参加頂きます。



【支部総会】

## 支部総会概要

- (日時)二〇一八年三月二十四日(土) 十九・〇〇～二十・〇〇
- (場所)大阪キヤスルホテル「錦城閣」(参加者)
- 【御来賓】
- 鵬友会本部  
会長 宮地 学様(S52)  
副会長 藤木 秀人様(S51)
- 関西佐世保会  
会長 田中 雅弘様  
理事 友添 博介様
- 【関西支部】
- 支部長 星 憲夫(S47)  
副支部長 木野田 博之(S56)  
井手 隆彦(H8)  
岩脇 秀和(S47)  
岡部 史弥(H25)  
金岡 翔百(H20)  
川嶋 真郎(S58)

## 転居の際は必ず新住所を 事務局へお知らせ下さい

郵便局の転送サービスで会報を受け取られた場合は、その時点では宛先不明戻ってこないため、住所を変更されたことがわかりません。そのため転送期間終了後は、鵬友会からの情報をお届けすることが出来ませんので、転送サービスで届いた方、住所を変更される方は事務局に必ずお知らせ下さい。

## お願い!!

事務局では日々名簿の更新を行いなから、多くの会員の手元に届くよう努力しています。  
卒業生の皆さん、鵬友会からの出入り八方キ等は必ず返信して下さい。ちよつとした心掛けが、同窓会を応援しているのです。

## 平成29年度 鵬友会本部活動報告

☆は支部応援活動

- 【平成29年】
- 4月5日(水) 入学式 於:アルカスSASEBO 宮地会長・藤木副会長
- 4月22日(土) 役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
- 6月1日(木) 会報「おとと」vol.30発行 10,907通 発送
- 6月3日(土) ☆熊本支部総会 於:三井ガーデンホテル熊本 宮地会長
- 6月17日(土) ☆福岡支部総会 於:インベリアルパレスシティホテル福岡 宮地会長
- 6月24日(土) 役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
- 6月25日(日) ☆関東支部総会(東京のつどい) 於:門仲バルCoCoRoCo
- 7月15日(土) 役員総会・懇親会 於:レオプラザホテル佐世保
- 7月31日(月) 鵬友実行委員会へ鵬祭運営費援助
- 10月24日(火) 大学就職ガイダンス講師「エントリーシート・履歴書の書き方」中原浩二氏
- 10月28日(土) 役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
- 10月31日(火) 大学就職ガイダンス講師「面接基礎対策講座」永嶋圭祐氏
- 11月11日(土) 佐世保就職セミナー 於:長崎県立大学  
学生110名、OB42名、内定者、教職員が参加
- 11月12日(日) 長崎県立大学佐世保校創立50周年記念式典(大学と鵬友会の共催)  
OB160名、本学学生、教職員、地域の方など合計約480名が参加  
大学へ300万円の寄付を贈呈した
- 11月14日(火) 大学就職ガイダンス講師「OBによるキャリアガイダンス(公務員)」  
山口智久氏
- 12月2日(土) ☆大分支部総会 於:大分センチュリーホテル 宮地会長

- 【平成30年】
- 1月20日(土) 役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
- 1月27日(土) ☆長崎支部総会 於:ホテルセントヒル長崎  
宮地会長・藤木副会長
- 2月17日(土) ☆大分就職セミナー 於:大分センチュリーホテル  
学生22名、OB20名が参加
- 2月24日(土) ☆東海支部総会 於:名古屋国際ホテル
- 3月17日(土) 役員会議 於:レオプラザホテル佐世保
- 3月19日(月) 卒業式 於:長崎ブリックホール 角田副会長  
卒業生へ記念品(実用生活便利辞典)を贈呈
- 3月24日(土) ☆関西支部総会 於:錦城閣 宮地会長・藤木副会長
- 3月30日(金) 新入生より同窓会会費が納入された

## 何年たっても、仲間は仲間。

平成29年度も各支部の応援を含め、多くの活動を行いました。  
平成30年度も各支部とのより深い連携を計りながら鵬友会発展のため活動を行います。  
会員皆様のご協力をお願い致します。

## 29年度も多くの会員より同窓会活動に多額の寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

### 鵬友会の同窓会活動を支えてください

鵬友会会員1万5千名の同窓会活動費は終身会費で賄っており、終身会費は、概ね新入生の終身会費一括納入に頼っているのが現状です。同窓会活動は、就職セミナー、支部活動等年々活発化しており、その活動を支える同窓会活動費が逼迫してきています。

終身会費を既に納入いただいた同窓の皆さんに寄付のご協力をお願いしております。出費多難の折とは存じますが、同窓会活動をご支援ください。

◆終身会費◆
12,000円(会費：1万円・入会金：2千円)
◆寄付金◆
金額は 3千円 5千円 1万円 それ以上は随意

※同封の振込用紙にて振込み下さい。

★お問い合わせは事務局まで

TEL:0956-47-5146

(電話窓口：平日午前9時～12時まで) E-mail:ho-yu-@nifty.com

昨年度寄付のお願いを致しましたところ、多くの会員よりご寄付を頂きました。ありがとうございました。紙面を借りましてお礼申し上げます。鵬友会運営のためには皆様のご協力が必要です。引き続きよろしくお願い致します。

長崎県立大学佐世保校同窓会 鵬友会会長 宮地 学

#### 寄付者名簿(H29.4～H30.3)順不同・敬称略

浦利三郎	日浦淳子	林宏俊	浜辺千昭
植木博資	広瀬一郎	野村剛	本田親啓
笠岡一之	豊里亮三	西村一彦	西村浩太郎
清田健児	岡田泰藏	宮田慎吾	大浦倫子
草野豹一郎	木下秀一	坂本憲治	草積一夫
小宮三朗	追田有一	吉浦啓介	宮坂崇
瀬戸口功	高野謙也	松岡紀昭	松田直樹
竹之下博	多々川慎仁	荒木義伸	村山龍彦
田中一成	宮地学	吉田安	馬場崎直司
徳丸正雄	高森平太郎	榎原文男	野間健司
長神英聖	太郎浦雪乃	佐伯雅典	近江慧
安部勝己	藤井新一	中野実	國本哲郎
三津木英夫	鶴殿吉実	福島明満	千北裕吉
藤木秀人	大田雅範	川上陽介	長友幸子
堀川輝理	和田直也	和志武等	小泉恭平
吉田裕司	柳純	永嶋圭祐	鈴木信喜
永田武義	時崎茂	角谷真司	瀬口卓也

寄付金合計 332,000円

## 29年度は創立50周年記念式典に伴い母校への寄付を行うにあたり別途寄付をいただきました。あらためて心より御礼申し上げます。

#### 寄付者名簿(H29.4～H30.3)順不同・敬称略

浦利三郎	三津木英夫	岡田泰藏	宮本洋二	中村忠	西村浩太郎	山口毅
笠岡一之	藤木秀人	木下秀一	柳純	榎原文男	大浦倫子	山本正敏
草野豹一郎	宮崎芳文	近藤陽志夫	一ノ瀬健次	中野実	神藤和彦	油布修一
小宮三朗	村川道雄	榎原雄三	中嶋庄二	山下千秋	宮坂崇	千北裕吉
瀬戸口功	吉田裕司	高野謙也	林宏俊	福島明満	松田直樹	荒木義伸
田中一成	清田健児	高橋博文	野村剛	尼崎彰	堀川輝理	濱田輝治
徳丸正雄	日浦淳子	宮地学	砂原俊秀	山口俊朗	野間健司	川口寛
長神英聖	広瀬一郎	高森平太郎	吉浦啓介	江角健一	近江慧	東隆義
松本文昭	豊里亮三	芦刈修司	松岡紀昭	永嶋圭祐	國本哲郎	瀬口卓也
吉田健児	瓜生田憲治	鶴殿吉実	金子博美	角谷真司	久保川利光	
吉村功	片山勝則	政次康男	井手保則	浜辺千昭	梅崎武生	

寄付金合計 553,000円

# 鵬友会ホームページURL変更のお知らせ

## 【新URL】 <http://ho-yu-kai.la.coocan.jp>

以前のトップページのURLからは自動的にジャンプするようになっておりますが、以前のURLで「ブックマーク」「お気に入り」等の登録を行っている方は、お手数ですが登録の変更をしていただきますようお願いいたします。

鵬友会の新しい情報が満載です。ぜひご覧ください!!

【鵬友会ホームページ】 <http://ho-yu-kai.la.coocan.jp>

【鵬友会メールアドレス】 ho-yu-@nifty.com

【管理者メールアドレス】 komuro@ho-yu.com (小室 宏/関東支部)

平成30年4月21日(土)、レオプラザホテル佐世保において役員会議が開催され、平成29年度決算報告及び平成30年度予算案が承認されました。その内、平成30年度予算案につきましては7月14日(土)開催の役員総会において承認の上履行されます。

### 平成30年度予算(案)

(収入の部) (単位：円) 平成30年4月21日

科目	予算金額	備考
1 会費(新入生)	5,160,000	@12,000×430名
2 名簿代	0	
3 寄付金	300,000	
4 預金利息	1,500	
5 雑収入	170,000	役員総会
(小計)	5,631,500	
前年度繰越金	5,241,992	
合計	10,873,492	

(支出の部)

科目	予算金額	備考
1 鵬祭援助金	150,000	
2 卒業記念品代	260,000	
3 通信費	1,200,000	
4 人件費	900,000	
5 支部活動費	960,000	12支部
6 旅費交通費	200,000	
7 渉外費	100,000	
8 事務局費	170,000	コピー機リース料を含む
9 印刷費	1,000,000	
10 鵬友会基金特別積金	0	
11 会議費	100,000	
12 総会費	600,000	役員総会
13 雑費	10,000	
14 部活動援助費	20,000	
15 就職活動援助費	100,000	
(小計)	5,770,000	
次年度繰越金	5,103,492	
合計	10,873,492	

### 平成29年度予算及び決算報告書

(収入の部) (単位：円) 平成30年3月31日

科目	予算金額	実績金額	備考
1 会費(卒業生)	144,000	240,000	@12,000×20名
2 会費(新入生)	0	60,000	@12,000×5名
3 会費(次年度新入生)	5,160,000	5,220,000	@12,000×435名
4 名簿代	0	5,000	1名
5 寄付金	300,000	332,000	68名
6 創立50周年記念事業寄付金	0	553,000	75名
7 預金利息	1,500	961	
8 雑収入	170,000	150,000	
(小計)	5,775,500	6,560,961	
前年度繰越金	7,184,162	7,184,162	
合計	12,959,662	13,745,123	

(支出の部)

科目	予算金額	実績金額	備考
1 鵬祭援助金	150,000	150,000	
2 卒業記念品代	240,000	261,000	
3 通信費	1,200,000	1,177,655	
4 人件費	900,000	895,300	
5 支部活動費	960,000	960,000	
6 旅費交通費	200,000	154,409	
7 渉外費	80,000	152,006	
8 事務局費	70,000	66,480	
9 印刷費	1,000,000	911,477	
10 鵬友会基金特別積金	0	0	
11 会議費	100,000	102,060	
12 総会費	600,000	545,662	役員総会
13 雑費	10,000	3,406	
14 部活動援助費	20,000	0	
15 就職活動援助費	100,000	100,000	
16 創立50周年記念事業協賛費	3,000,000	3,000,000	うち2,500,000は未払計上
17 会費返金	0	23,676	
(小計)	8,630,000	8,503,131	
次年度繰越金	4,329,662	5,241,992	
合計	12,959,662	13,745,123	

(収入の部合計) - (支出の部合計) = (次年度繰越金)  
13,745,123円 - 8,503,131円 = 5,241,992円

平成30年4月7日  
鵬友会会長 宮地 学

収支決算書及び付属書類は適正であり、その計算は正確と認めます。  
会計監査 林 宏俊・岡 龍彦

### 平成29年度貸借対照表

(単位：円) 平成30年3月31日

資産の部		負債・資本の部	
現金	8,742	未払金	2,500,000
郵便貯金	36,000	(創立50周年記念事業協賛費)	
普通預金	6,879,500	鵬友会基金特別積立金	6,000,000
定期預金	6,817,750	繰越金	5,241,992
合計	13,741,992	合計	13,741,992

### 平成29年度鵬友会基金特別積立金

(単位：円) 平成30年3月31日

項目	入金	出金	残高
期首残高	-	-	6,000,000
当期繰入	-	-	-
期末残高	-	-	6,000,000

### 平成29年度財産目録

(単位：円) 平成30年3月31日

預金種目	金額	預入先
現金	8,742	
郵便貯金	36,000	佐世保西郵便局
普通預金	6,765,095	親和銀行本店営業部
普通預金	114,405	親和銀行相浦支店
定期預金	6,817,750	親和銀行本店営業部
(現預金合計)	13,741,992	
出資金	0	
合計	13,741,992	